

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

HPサイト http://www.kenpoukaigi.gr.jp

本号 3 号 第 3 1 1 号

2011年10月17日

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

憲法審査会始動の動き急 「始動反対！」の声集中を

民主党 臨時国会に委員名簿提出の方針

民主党の中野寛成憲法調査会長と平野博文国会対策委員長が、13日会談し、20日からの第179臨時国会に委員の名簿を提出し、憲法審査会を「正式発足」させる方針で一致しました（「読売」10月14日）。委員を出せば審査会は始動に向け大きく動くことになります。

もともと民主党は改憲手続法が自民・公明党によって2007年5月採決が強行された後、国会ごとの始動の機会にも、また政権について2009年以降も委員をださずにきました。背景には、「国民は改憲を望んでいない」「憲法審査会始動反対」「改憲手続法は廃止せよ」の世論と運動が民主党の動きを強く監視しています。民主党の今回の「方針転換」は、『『ねじれ国会』の打開に向け、審査会の始動を要求してきた自民、公明両党との関係に配慮したもの』（同）という党利党略ぶりです。

要請の集中を！ 憲法の改正に関わる問題を取り引き材料にする無節操さを批判し、「始動させるな」の要請を集中しましょう。（衆参両院の議運委員名簿は憲法会議ホームページに掲載。2号に「憲法審査会始動反対」を掲げた5・3憲法集会実行委主催院内集会のチラシ）

1 票格差是正口実、増税の地ならしで比例定数削減許すな！

衆院選挙制度に関する各党協議会設置へ

民主党が呼びかけた「衆院選挙制度に関する各党協議会」（仮称）が、各党の同調で設置されることになりました。同協議会の民主党案は民主党3人、自民・公明党各2人、その他の政党各1人が参加し、会長は樽床民主党幹事長代行としています。

民主党は小選挙区の「5増6減」「10増6減」、そして比例代表の80削減、自民党は小選挙区の「0増5減」、比例代表の30削減、公明党は、小選挙区比例代表連用制、小選挙区比例代表併用制、新たな中選挙区制の3案を検討中。3党とも「1人別枠方式」廃止を掲げています。

比例定数削減反対、民意反映の選挙制度の確立、その中で1票格差の是正を！ 今大事なことは、民主党、自民党が1票の格差の違憲状態の是正だけでなく、比例定数削減をねらっていることを見逃さず、比例削減に反対すること。現行の枠内ではなく、比例代表など民意を反映する選挙制度に改め、その中で1票の格差を是正することです。またそのためにも、小選挙区制が政治家と政治の劣化をもたらしたことを導入の当事者である細川元首相らも述べているように、同制度が民意を反映せず、害悪をもたらしていることを告発することです。

「10・19 院内集会&議員要請」に署名と要求をもちより、議員への働きかけを！ 署名はこれまでに約16万人分を結集。集会では笠井亮日本共産党衆院議員が国会報告を行います。（3号に憲法会議、全労連、自由法曹団、東京地評など11団体主催の集会案内チラシ掲載）